

平成30年12月1日発行

社会福祉法人

能美市社会福祉協議会広報誌

視覚に障がいのある方等で、広報誌の音訳テープを聞いてみたいと思われる方は、社会福祉協議会までお知らせ下さい。

社会福祉のみ

第54号

ほほえみ



共同募金運動にご協力をお願いします!!

赤い羽根共同募金運動
歳末たすけあい運動

実施期間
実施期間

10月1日～12月31日まで
12月1日～12月31日まで



募金運動の様子 (H30.10.6 いしかわ動物園)

目次

- 2P 石川県社会福祉大会/役員等視察研修
- 3P 災害ボランティアセンター派遣活動報告
能美市民防災ネットワーク研修会
- 4P ヒント探し講座【入門編・実践編】閉講
- 5P 地域福祉委員会特集/会員会費御礼・報告
- 6P 相談日のお知らせ/これからの予定/寄付御礼/絵本カフェ
- 7～8P 能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターだより

12月1日～12月31日までの期間、全国一斉に歳末たすけあい運動が展開されています。

新たな年を迎えるこの時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことが出来るよう、皆さんのあたたかな気持ちを活かす運動に、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



愛ちゃんと希望くん

社会福祉協議会の事業に対するご意見やご要望をお気軽にお寄せ下さい。

第67回石川県社会福祉大会開催

10月30日、石川県地場産業振興センターにおいて、県内の社会福祉関係者約600名参加のもと、第67回石川県社会福祉大会が開催され、これまで、多年にわたり社会福祉の発展に功労のあった501名52団体に對し、社会福祉功労者等知事表彰、並びに石川県社会福祉協議会会長表彰が授与されました。

なお、能美市関係の被表彰者は次の方々です。おめでとございます。

石川県知事表彰 (敬称略)

ボランティア活動者・活動団体(2団体)

加賀佐野小町

(代表：中村 朱実 会員数：16名)

よさこい踊りを通して、文化祭や福祉施設への訪問など様々なイベントに参加し、地域の方々に元気を届けるための公演活動を行っている。

寺井民児フレンドサークル

(代表：作川 準 会員数：26名)

退任した寺井地区民生児童委員の有志で結成。児童館や地域で開催される子育て支援、障害のある方の支援活動等に協力している。

石川県社会福祉協議会 会長表彰 (敬称略)

社会福祉事業従事者(1名)

山内 由紀(能美市社会福祉協議会)

社会福祉事業関係団体役員等(1名)

新田 芳夫(能美市遺族会)

ボランティア活動者・活動団体(2団体)

元気でやろう会

(代表：山西 哲夫 会員数：17名)

シルバー世代の仲間で結成。公園等の草刈りや、会員の趣味を活かして門松を製作し、公共施設に寄贈するなど環境整備を中心とした地域貢献を行っている。

シニア大衆

(代表：由田 哲也 会員数：20名)

シニア世代からのセカンドライフを心豊かに過ごすため、趣味や生きがいづくりを通して仲間づくり活動で積極的に地域貢献も行っている。



～役員等視察研修〈京都府綾部市社会福祉協議会〉～

10月12日、本会の理事・評議員や職員等24名が、綾部市社会福祉協議会を訪問し、総合相談・生活支援体制整備について学んできました。

綾部市社協では、「地域包括支援センター」と「生活サポートセンター」(総合相談や法人後見制度)の相談支援部に社会福祉士10名を配置し、地域の様々な困りごとの相談・支援にあたっています。また、認知症サポーター養成講座を軸に、地域の人材育成にも積極的に取り組み、住民主体の生活支援の助け合い活動の拡充をすすめています。

専門職だけではなく、地域の人材やネットワークをもとにワンストップの総合相談体制を構築していました。

能美市社協でも「くらしサポートセンターのみ」、「寺井あんしん相談センター」の相談窓口を設置し、地域の相談窓口とが連動した総合的な相談支援体制の構築を目指しています。今回の研修で学んだ福祉活動の担い手育成のしくみ等を今後に活かしていきます。



活発な質疑応答が行われました

がんばる綾部 ― 研修会に参加して ― (敬称略)

綾部市は人口33,708人、高齢化率37%、限界集落もある。そんな地域の地域福祉活動計画の目標は、「みんなに居場所とあなたに出番があるまち綾部」。認知症サポーターが1万人を超え、実際にいろいろな助け合いの活動が生まれている綾部市。「自分たちの暮らしは自分たちの手で!」という市民の熱い思いに刺激を受けた。

(理事・副会長 栗山 よしみ)

まず、「みんなに居場所を、あなたに出番を」という経営ビジョンに感心。住民と一体感のある活動を進めるためのステップアップ方式の人材育成にも感心。その根っこである「認知症サポーター」がなんと1万人も。その中から次のステップに進む人が出てくる。ウーン、なるほどとまた感心。よい1日となりました。

(評議員 東方 俊一郎)

7月豪雨災害ボランティアセンター派遣活動報告

豪雨災害から約2か月が過ぎた9月5日～9月10日の2日間、石川県社協からの要請で広島県呉市災害ボランティアセンター（以下、災害VC）へ社協職員として派遣され、現地でボランティアコーディネーターとして災害VCの運営活動支援を行ってきました。

広島県呉市の被害状況は地区で差があり、市街地は浸水被害により泥が堆積している家が多く、山間部では土砂崩れにより家がつぶされ、全壊の家屋もありました。山に囲まれている地形であるため、山からの土砂を受け、被害は甚大でした。

避難生活を送られている方も多く、生活に大きな不安を感じており、人と人との支え合いが必要な状況でした。そのため、避難所や自宅で過ごす方と積極的な交流を心がけました。その人その人に寄り添い少しでも気持ちが悪くなったたり、明るくなったりして頂けたらと思いました。

広島県呉市災害VCは、7月豪雨により発足しました。私の業務内容は、災害VCに来られるボランティアと、地域からのニーズを繋ぎ、ボランティア派遣を行う業務でした。住民の方からの多様なニーズが災害VCに寄せられる中で、ニーズに応じて繋げることは非常に難しいものでした。スタッフが地域を把握していない状態でボランティアを現地に向かわせることは怪我の原因となるため、地域を見て回ることから始めました。そうすることでボランティアを送り出す際は注意事項として行き先の状況を説明でき、ボランティアの安全性を確保することができるということを学びました。

地域の復興にはボランティアのように外部の人



↑土砂崩れの被害を受けた山間部



↑土のうを撤去しているボランティア

間の力が必要です。ですが、それに頼りっぱなしになるのではなく、地域が持つ力を活かし、住民同士で支え合っていくことも大切です。住民同士が支え合っている中にボランティアや外部の人間も協力し連携することで、早期の復興に繋がるのではないかと考えました。いつ起こるか分からない災害に対し、普段から隣近所での交流や声掛けなどを通して、関係づくりをすることが自分の身を守り、相手の身を守ることができます。この事は地域の中での関係づくりが大切になってきている今だからこそ一人ひとりが意識していかなくてはいけないと感じました。

この度の経験を活かし、能美市の中での連携や防災意識の醸成に繋がられるように、日々取り組んでいきたいと思っています。

（主事 宮坂悠太）

能美市民防災ネットワーク研修会 「地域と災害ボランティア 上手な連携を考える」

11月6日、寺井地区公民館において市民約140名参加のもと、能美市民防災ネットワーク研修会が開催されました。最初に、7月豪雨災害で広島県呉市に派遣された本会の宮坂主事から活動報告があり、その後、NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李仁鉄氏が「地域と災害ボランティア上手な連携を考える」と題し、地域の受援力（たすけてと言える力）向上させよう!!をテーマに講演されました。講演での内容を踏まえ、先生から、支援する際の様々な方法が考えられるような課題が出されグループワークを実施、そのまとめとして、有事の際の支援者の役割分担として、①復旧作業や生活援助などの直接支える役割は、外部からのボランティアでも出来る事、②気づき、相談に乗る役割は、普段からの顔見知りの人だから関われる事。地域の人だからこそ出来る事があり、身近な人だからこそ、「たすけて」と言いやすくなる事を、話されました。最後に先生が「災害に強いまちづくり」ではなく、「災害にも、強い普段のまちづくり」を目指しましょうと締めくくり研修会を終えました。



地域福祉委員会活動

ヒント探し講座【入門編】（全4回）閉講

～修了者41名が地域福祉委員会活動推進員として登録～

7月20日に開講した地域福祉委員会活動の基本的な考え方を学ぶ【入門編】は、10月26日に第4回の講座を行い、閉講しました。

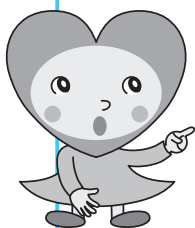
今年度は、第1回を根上・寺井・辰口3地区それぞれで開催し、町（内）会長及び民生委員・児童委員にも参加頂きました。全4回の座学と地域での実習を修了した方は41名で、今後は「地域福祉委員会活動推進員」として登録され、地域福祉委員会活動の推進役として継続的に関わることが期待されています。



金城大学 内慶瑞氏から支え合い・助け合いの大切さについて講義を受けました

★受講修了者（敬称略）

浅田佐智江・山田秀子（西任田町）、澤田信春・麻田繁子（五間堂町）、本多里美（中ノ江町）、山内美智子（浜開発町）、中川政則（大成町）、朝本裕子・福益和子・沖野弘美・大石良能（福島町）、大村哲夫・倉元秀夫・清水雅江（寺井町）、松田千代子（末信町）、今川登美子・大泉民子（湯谷町）、南與四次・魚田悦子・北村久美江（吉光町）、小林都（粟生町）、畑下留美子・山田敦子（三道山町）、橋場由美子（宮竹町）、中出廣子（長滝町）、居村ひとみ（岩内町）、奥村みよい・米田咲知子（火釜町）、赤木京子・酒井勲（来丸町）、栗山よしみ（三ツ屋町）、坂本朝子（湯屋町）、中山常明（館町）、荒牧真由美・辻本和弘・藤島一弥・井ノ上真理子（緑が丘）、南盛二・斉藤めぐみ・北みさを・梅本貴美子（松が岡）



地域福祉委員会活動

ヒント探し講座【実践編】（全3回）閉講

9月11日に開講した地域福祉委員会活動ヒント探し講座【実践編】は、【入門編】のステップアップ講座となり、11月13日に第3回講義を以って閉講し、10地域福祉委員会が修了証書を受け取りました。

住民流福祉総合研究所 木原孝久所長を招き、「住民流支え合いマップ」の手法を基に、地域の情報をマップにより可視化し、課題を見つけ、その課題を考えていくことを学びました。今後は、地域福祉委員会でマップづくりを活かして見守り・助け合いをさらに充実させていくことを確認しました。



「マップによって、支援の必要な人を把握できました」
（寺井町三道山：南福祉推進員）



「地域のつながりを再確認できました」
（灯台笹町：中田民生委員児童委員）

★受講修了町（内）会（順不同）

下ノ江町、福岡町、寺井町山道地区、和佐谷町、灯台笹町、大口町、長滝町、岩内町、山田町、館町

末信町地域福祉委員会



いきいきサロンでのうちわ作り



ささえあい隊による除雪活動

末信町の世帯数は150世帯、人口は588人。人の出入りは少なく、町民のつながりは強い反面、高齢者世帯も増えています。そこで、地域福祉委員会は世代を超えて交わる場を広くつくり、「共にわかり合い、支え合う町づくり」を目指し、活動を進めています。その中で高齢者や障がいのある人の居場所、活躍の場を広げるように努めています。

1 公民館開放&いきいきサロン
毎月1回、第2火曜日に開催しています。太鼓・民謡・踊り・工作教室・「日本語で遊ぼう」・健康教室等に加え、毎回の活動の締めには専属バンド・ヤンチャーズの伴奏で懐メロや唱歌を歌っています。単に見聞きするだけでなく、自ら参加、体験する活動を工夫しています。講師も町内の方がほとんどで、講師、参加者、ボランティア、みんなで楽しみながら活動しています。

2 のみ活健康体操
毎月2回、第1・第3金曜日に市から講師を招いて開催しています。先生の「無理せず、自分の体力に合わせて、さぼることも大切。参加することに意義あり」をモットーに身体を動かしています。年1回の体力測定で、その成果を実感した人も多くいます。始めたころは数名だった参加者も、口コミでその良さが広がり、今では10名を超え、公民館が狭く感じるくらいです。

3 ささえあい(愛)隊活動
高齢者世帯・障がいのある人の日常生活を支えるため、3年前から活動を始めました。現在14名のメンバーで活動しています。除雪、庭木の剪定、除草、電球、電池の交換、粗大ゴミの収集、通院の付添、大雪・台風時の見守り等の活動を行っています。今冬は大雪で除雪にフル出動。多くの高齢者から感謝の声を頂きました。高齢者の方は遠慮深く、自分からなかなか言い出さないの
で、民生委員や福祉推進員から、「困ったことやお手伝いするところはありますか」と声をかけをしています。

今年度、地域福祉委員会では「いきいきサロン」参加者からのアンケートをとり、それぞれの活動の見直し、課題の検討を行っています。

末信町地域福祉委員会 一同

平成30年度 能美市社会福祉協議会 会員会費募集状況 (平成30年11月6日現在)

正会員	個人会員	(1,000円)	881名	881,000	円
	組織・団体・法人会員	(5,000円)	84社	420,000	円
賛助会員	個人会員	(300円以上)	3,449名	1,906,970	円
	団体・企業会員	(3,000円以上)	240社	861,000	円
			合計	4,068,970	円

組織・団体・企業からの会費納入一覧(敬称略) ※ほほえみ第53号の折込みチラシ記載以降の納入分 (平成30年11月6日現在)

正会員

栗生町 (株)高木組 寺井町 (社)南陽園 夢ファクトリー てらい
三ツ屋町 学研ココファン辰口

賛助会員

道林町 織田電気管理事務所 栗生町 吉光建材(株)/(有)れんだ
荻生町 あぞう接骨院/(株)北陸カラーフォーム 緑が丘 (株)あんすりー
岩内町 いわうちマルシェ/御菓子司なかだ/(株)シンエイデンコー/伴場造園 鍋谷町 イシタ(有)/谷田木材
金沢市 (株)石川コンピュータ・センター 白山市 能登印刷(株)

※引き続き12月末日まで受け付けています。ご協力をお願いします。



相談日のお知らせ

(平成30年12月～平成31年2月分)

気軽にお問い合わせ下さい！



● 弁護士無料法律相談

要予約

13時30分～15時30分

相談日	開催場所
12月11日(火)、21日(金)	ふれあいプラザ
1月11日(金)、21日(月)	
2月12日(火)、25日(月)	

※時間は一人およそ30分、1日4名迄です。
(問合せ ☎58-6603)

● 行政書士無料特別講習会

13時30分～15時30分

<テーマ 成年後見制度について>

相談日	開催場所
12月13日(木)	ふれあいプラザ
2月21日(木)	

※講習会後に、テーマに基づいた個別相談も開催します。
(問合せ ☎58-6603)

● 行政書士無料相談

要予約

13時30分～15時30分

<相続、遺言書、農地転用、在留ビザ、各種許認可などの相談ができます>

相談日	開催場所	問合せ
1月17日(木)	ふれあいプラザ	くらしサポートセンターのみ (☎58-6603)

※時間は一人およそ30分、1日4名迄です。

● 心配ごと相談 13時30分～15時30分

<日常の困りごとや心配ごとなど解決へのアドバイスをを行います>

地区	開催日	開催場所	問合せ
根上地区	毎月25日	根上窓口センター	くらしサポートセンターのみ (☎58-6603)
寺井地区	毎月 5日	寺井地区公民館	
辰口地区	毎月15日	辰口福祉会館	

※辰口地区 1月の開催日は16日(水)となります。

● 親子サロン (ママ友相談)

会場	開催日	開催場所	開催時間
根 上	毎週 水曜日	西二口町公民館 (コミュニティセンター)	9時30分～13時30分
寺 井	毎週 木曜日	栗生コミュニティセンター	
辰 口	毎週 火曜日	岩内コミュニティセンター	

※お休み 根上地区：12月26日、1月2日、1月30日 寺井地区：12月27日、1月3日、1月31日
辰口地区：12月25日、1月1日、1月29日

● ほっとあんしんサロン 13時30分～15時30分

開催日	開催場所	問合せ
12月12日(水)	ふれあいプラザ	(☎58-6200)
1月 9日(水)		
2月13日(水)		

※高齢期を迎えての健康や、暮らし方の不安、また介護をしている心の悩みなど、日頃の思いを気軽に語り合いませんか。
「能美市介護を考える会」会員がスタッフとしてお待ちしております。どなたでも、お気軽にご参加下さい。

寄付御礼

平成30年8月18日～
(敬称略) 平成30年11月16日

ありがとうございました

- ・北陸労働金庫能美支店 地域推進委員会
- ・匿名 1件



絵本カフェ ゆふりりら〜くす



誰でも気軽に、のんびりと過ごせる「絵本カフェ」を開催します。いろいろな絵本にふれながら、ご家族、お友達と美味しい飲み物でゆったりとしたひと時を過ごしませんか？どなたでも参加できますので、ぜひお立ち寄りください☆
(申込み不要)

日時：12月8日(土)10時～14時
♪11時～ お楽しみコンサート
場所：G-Hills (ジーヒルズ)
能美市緑が丘11丁目49番地1

これからの予定

平成30年12月～平成31年2月

12月 1日(土)～ 12月31日(月)	共同募金 地域歳末たすけあい運動開始 (能美市共同募金委員会)
12月7日(金) ～12月9日(日)	歳末助け合い入札展 (寺井地区公民館)
12月8日(土)	第2回絵本カフェ (子育て応援委員会)
12月10日(月)～ 1月27日(日)	歳末お見舞金贈呈 地域福祉委員会連絡会 (活動推進会議)

2 情報

能美市ジュニアボランティアクラブ 活動開始!

10月20日(土)、ふれあいプラザにて、ジュニアボランティアクラブの開講式を行いました。今年度は市内小学生の親子11組の申し込みがありました。市ボランティア連絡協議会南野一栄副会長から、ボランティアの大切さや楽しさ、体験に向けての心構えを学び、施設体験をスタートさせました。

◎開講式参加者の感想

『いろいろなボランティアに参加して、もっとみんなとふれあいたいと思いました』〈宮竹小3年 村井田心梓〉



顔合わせのレクリエーション

コース①「特別養護老人ホーム ボニール根上苑」での活動体験 (10月20日) 4組参加



おじいちゃんと真剣勝負!

利用者の方とじゃんけんやボール遊びを行いました。最初の緊張がほぐれてからは、積極的に利用者とおしゃべりする姿も見られました。

◎参加者の感想

『初めておじいちゃんとおばあちゃんと仲良くお話しできたので楽しかった』〈辰口中央小1年 橋場友雅〉

『いろいろな人と交流できて楽しかった』

〈辰口中央小2年 小山由貴〉

コース②「グループホーム ゆず」での活動体験 (11月10日) 3組参加



出来立てのたこやきをどうぞ!

たこやき作りを通して利用者の方とふれあい、大変喜ばれました。

◎参加者の感想

『疲れたけど、楽しかったです』

〈辰口中央小2年 山口明晟〉

『「ゆず」にはおじいちゃんとおばあちゃんが、たくさんいることが分かりました』

〈辰口中央小4年 柴田廉〉

3 情報

傾聴ボランティアに興味のある方

あなたの“^き効^みく耳”を役立てませんか!

能美市傾聴ボランティア「うなづき」は、隔月第2金曜日(基本)ふれあいプラザ2階にて、研修・連絡会を行っています。興味のある方は、いつでも見に来てください。先輩たちと一緒に「聴くこと」傾聴ノウハウを段階的に学びます。仲間もいっぱいいます。

地域の中で、高齢者の方の心に寄り添う傾聴ボランティアとして活動してみませんか。

問合せは、能美市社会福祉協議会(☎58-6200)まで!

★平成31年2月~3月『春まちばかばかプロジェクト』にあわせてどなたでも参加できる研修を行う予定です。



皆で学び、実践に生かしています

プルタブ収集のご報告

いつもたくさんの団体や個人の皆さんからご協力をいただき、誠にありがとうございます。

H30.8.11~H30.11.16 プルタブの収集にご協力下さった方々を一部紹介します。

福島保育園 3.0kg、長野保育園 1.2kg、大釜屋保育園 1.9kg、宮竹保育園 9.0kg (敬称略・順不同)

プルタブ以外にも、エコキャップ、バルマーク、古切手、使用済みインクカートリッジ等も集めています。ご協力お願いします。

持ち込み場所

能美市社会福祉協議会(ふれあいプラザ2階)、白寿会館、亀齢荘、G-Hills(ジーヒルズ)に収集ボックスを設置しています。



さあ、あなたも自分にできることを！

こちらからは能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターだより

通称：「ボランティアセンター」だより



こちら側からの2ページは、ボランティアに関する活動報告や、“知って得する、役立つ”情報を掲載しています。皆様からのご質問にもお答えしますので、どんどんホットな情報やお声をお寄せください。

1
情報

除雪ボランティア大募集！



小学校内通路を除雪する企業有志ボランティア

除雪が困難な高齢者世帯等を対象に家屋周りの除雪作業を行う除雪ボランティアを募集しています。個人・企業・組合・サークル・学生さんも、仲間で誘い合って登録してください！お待ちしております！下記ボランティア・コミュニティ活動支援センターへ申し込んで下さい。

もうすぐ雪のシーズンです！
さあ～今年もみんなの力を!!!



《企業の地域貢献・ボランティア活動紹介コーナー》

連載 No.21 辰口郵便局 さん 倉重町

能美市内郵便局と能美市は、地域における協力に関する協定を締結しています。項目の一つに「地域の見守り活動」があります。高齢者や子供に何らかの異変を発見した場合に関連する部署に情報提供を行い対応します。特にここ最近の雪害や酷暑によって、一人暮らしの高齢者に心配な面があります。毎日の配達や渉外活動で、前日の郵便等がそのままになっていないか等に心掛けています。雪害では危険な面を感じましたので、地元の民生委員さんと一緒に一人暮らしの高齢者宅の除雪もさせていただきました。

これからも地域の「安全」と「安心」のため、郵便局は、地域貢献に努めていきたいと思っています。



地域での除雪活動のようす



辰口郵便局長
地中 勉氏



社会福祉法人 能美市社会福祉協議会

✉ nomi@nomi-shakyo.jp
ホームページ <http://www.nomi-shakyo.jp>

〒923-1121 石川県能美市寺井町た8番地1 能美市ふれあいプラザ 2階

- 法人事務局
- ボランティア・コミュニティ活動支援センター

(☎ 0761-58-6200 FAX 0761-58-6250)

☎ 0761-58-6200 FAX 0761-58-6250
ホームページ <http://nomi-vc.net>

- ファミリー・サポート・センター
- くらしサポートセンターのみ
- 能美居宅介護支援事業所
- 寺井あんしん相談センター

(☎ 0761-58-6230 FAX 0761-58-6250)
(☎ 0761-58-6603 FAX 0761-58-6733)
(☎ 0761-58-6005 FAX 0761-58-6733)
(☎ 0761-58-6117 FAX 0761-58-6733)